

編集 後記

最近、ロッテルダムを訪れる機会がありました。ロッテルダムはアムステルダムとは対照的に現代的なビルが立ち並ぶ港湾都市で、訪れた研究所もいきなり外に面したエレベータから中に入るといふ意表をついた設計でした。

その研究所では、演者はポストドクの人たちと一室にこもって昼飯を食べて懇談するしきたりだそうで、私はホスト抜きでいきなり若い研究者たちの中に放りこまれることになりました。インド、イラン、ドイツ、オランダなど様々な国籍の若者と、お互いの専門が微妙に違うことも明らかになったので、結局世間話をして過ごしました。そのときドイツの留学生から「日本と中国の関係は大丈夫か？」と心配されました。食事時は政治の話題は避けるのではないのかい、と思いつつも日中関係はオランダで話題になるほど悪く映っているのだ、と再認識させられました。次の質問は「な

ぜロッテルダムにビルが多いかわかりますか」。その答えは「ドイツの空襲で焼けたから」で、ロッテルダムはドイツ人が住むには理想的な環境とは言えないそうです。そのドイツ人の彼女も、お年寄りにかなり厳しい言葉を浴びせられ、涙ぐむようなこともあったそうです。「ドイツは戦後贖罪に努めて各国の信頼を取り戻したのにひきかえ..」という議論に慣れた私には、大変意外な出来事でした。ヨーロッパでも60年前の戦争の傷は癒えていないのです。

私は留学を経験していませんが、日本の外に出ることで「気付くことができなかつた多くのことを考えさせられています」という青木さんの「奮闘記」に大いに共感した次第です。片淵先生の「ロシア雑感」もその意味で興味深く拝見いたしました。

(北澤 茂)

編集委員

| | | | |
|-------|---------------------------------|-------|----------------|
| 岡田 泰伸 | 編集・広報幹事 HP, VISION, LECTURES | 小山 なつ | HP |
| 赤須 崇 | 校正・編集後記 (九州) | 佐々木和彦 | 表紙 (東北) |
| 入来 篤史 | H-PSJ | 定藤 規弘 | HP |
| 河西 春郎 | 校正・編集後記 | 渋谷まさと | JPME |
| 川上 順子 | 校正・編集後記 | 菅屋 潤壹 | 校正・編集後記 (中部) |
| 北澤 茂 | 校正・編集後記 | 関野 祐子 | 校正・編集後記 |
| 久保 義弘 | A-Tea | 高井 章 | 表紙 (北海道) |
| 窪田 隆裕 | Profile (近畿) | 辻岡 克彦 | 校正・編集後記 (中・四国) |
| 小泉 周 | HP | 美津島 大 | HP (関東) |
| 小西 真人 | 校正・編集後記 (東京) | 村上 政隆 | HP |
| | | 吉岡 利忠 | 校正・編集後記 |

日本生理学会事務局：〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-10 布施ビル
TEL：03-3815-1624 FAX：03-3815-1603 (勤務時間10：30～18：30)
E-mail：psj@qa2.so-net.ne.jp
URL：http://wwwsoc.nii.ac.jp/psj/